

ス テ ー ジ ア ツ フ

主な記事

Stage Up

水沢森人(もりんど)の会
 ホタルを育てる大野勝彦さん
 新多摩川ハイムガーデニングクラブ
 夏休み子ども特集
 川崎市立日本民家園50周年



他の記事等

- ◆ 財団情報
 - ・夏休み子ども特集
(キッズセミナー・子ども陶芸・サマーキャンプ)
- ◆ 施設めぐり
 - ・プラザ橋
 - ・麻生スポーツセンター
 - ・二ヶ領せせらぎ館
- ◆ 情報ポケット
 - ・お楽しみコーナー
(クイズに答えよう)
- ◆ 教室募集
 - ・平成29年度第Ⅱ期
陶芸教室受講生募集



<川崎百景> さとう菊夫シリーズ⑧ 長尾山妙楽寺 1979年 アクリル

長尾山妙楽寺は”あじさい寺”ともよばれている。妙楽寺は、梅雨の季節をむかえると、萌える緑で埋まつた境内のなかに群生する約1千株の”あじさい(紫陽花)”が、色鮮やかに花の宴をくりひろげる。梅雨の晴れ間、参道の両脇にしつとりと露をふくんだ花々が重く頭を下げ、花びらが束になって浮かびあがってくる。その淡い青色が細やかな雨の糸に洗われ、化粧をしなおして紫色に変化していく美しさは格別である。

【20数年～40年ほど前の川崎の四季、田園風景、名所、茅葺の民家、寺社仏閣等を描いてこられたさとう菊夫さんの作品をシリーズでお届けします】



発行・(公財)川崎市生涯学習財団

〒211-0064 川崎市中原区今井南町28番41号

TEL 044-733-5560(代) FAX 044-739-0085

<http://www.kpal.or.jp/> Eメール:stage-up@kpal.or.jp



当財団は市民の主体的な学びと活動を支援するための諸事業を推進しています。



まち・ひと・多面体

地域における注目すべき取組

水沢の森に里山をよみがえらせよう 「水沢森人の会」



水沢森人の会(以降「森人の会」と略します。会員は113名: 2017年3月31日現在)は、2001(H13)年に創立、宮前区市民健康の森(菅生緑地西地区)を管理する市民パートナーシップ団体として緑地保全のボランティア活動を行っています。

3月19日(日)定例作業日、森人の会の活動を見学しました。9時から朝の会があり、代表の本郷一雄さんから、各区の健康の森の中でも、特に大勢の方が作業してくださる森人の会の会員のみなさんへ、ねぎらいのことばがありました。担当者から作業手順の話があり、準備体操後、各グループに分かれて、水路整備や竹林の手入れ等を行いました。



▲代表の
本郷一雄さん

水沢の森の湧口(わつくつ)を紹介してくださった本郷さんは、「ぜひ棚田をつくり赤米を収穫したい」と話されていました。春分の日前でもあるため、作業後には、メンバーよりお手製ほたもちの差し入れがありました。
(わつくつ:湧き水の出る場所)

森人の会の主な活動

定例活動を毎月第3日曜の午前中に行っています。夏季は草刈りを頻繁に行ってています。作業には毎回30名程の会員が参加しています。(住所、年齢に関係なく誰でも参加可能)多様な里山環境を守るために年間を通じた作業は、

- ①雑木林では笹刈と、調査の上育成する木以外の伐採、新しく整備された更地への実生の植樹
- ②竹林では定期的に間伐し竹垣、竹細工、竹チップの遊歩道への散布や竹炭焼きに利用
- ③ビオトープ池の管理とブルーギル等の特定外来生物の駆除
- ④野草保護区域を設け在来種の保全と種の散布が終わった時期での草刈
- ⑤畑の農作業(毎週3日、作業班10~15名働いている)等です。



▲小学生の環境学習

る稗原小学校では、児童・教員・保護者が農作業に参加し、植え付けから収穫までの畑の仕事を体験する場として活用しています。緑地の管理作業には複数の支援施設利用者が参加しています。竹林整備のためのタケノコ掘や栗拾い、柿もぎ等では市民参加イベントとして近隣の自治会や子ども文化センター等に開放しています。他にも、バードウォッチング、夜の自然観察会、一般区民を対象としたガイドツアー等も定例行事となっています。広々とした草原は稀少な存在で、バッタやトンボを取る子どもたちに好評で、秋には美しいスキ原となり、人気スポットとなっています。



▲水沢の森 花ごよみ

森人の会初代代表の水野憲一さんたちが中心となり「水沢の森・花ごよみ(里山づくりの記録)」「水沢の森・花ごよみ2」を発行しています。冊子には、たくさんの写真が掲載されていて、四季の花々、水沢の森で見ることのできる主な植物の花ごよみや植物の分類順一覧表等も掲載されています。

「里山って何?」と聞かれても様々なイメージがあるため、森人の会のみなさんは、発会当初から勉強会を続け、里山について学んできました。この冊子には、里山づくりの貴重な記録が掲載されています。

その一文を紹介すると、「里山は日本の農耕社会と、日本人の生活と密接な関係があります。そこで里山を『森』だけでなく水田等の農耕地、水系を含む環境総体という捉え方をすることが多くなっています。環境省等では、『里地』という言い方もしています。言い換えれば、里山は日本の農村社会の環境そのものであり、日本のふるさとともに言っていいのです。」とあります。

50年後の水沢の森 イメージ



都市住民にとっての「里山」とはどのようなものが望ましいかを考え「水沢の森に里山をよみがえらせよう」をテーマに、森人の会のみなさんは、日々活動を続けています。

■ 問合せ 水沢森人の会
Tel/Fax 044-854-6406

社会貢献・継続的な活動等

まち・ひと・多面体

みんなの喜ぶ顔が楽しみ
ホタルを育てる大野勝彦さん

幸区の大野勝彦さんは、自宅店舗を改造した2階に、ホタルの飼育部屋をつくり、毎年6月、ホタル観賞会を開催しています。

大野さんがホタルを育てるきっかけとなったのは、埼玉県の川越葵ライオンズクラブの「ホ

▲大野勝彦さん タル観賞会」を視察した時でした。ホタルの幻想的な光を見て歓声をあげる子どもたちの姿から、ぜひ、地元の子どもたちにもこの感動を伝えたいという想いからでした。

地元の小学校のPTA会長や区・市のPTA役員等も歴任しており、とりわけ子どもたちのためになることを常に念頭に入れられてきました。市立学校へインターネット接続するための方策も提案してきました。

ホタルの幼虫や餌になるタニシのいる水槽を観る大野さんの姿は、「ホタルの飛び交う様子を見て喜ぶ地域の方の顔を想っている」ように見えました。

一年間のうち、1ヶ月という短い期間だけ幻想的に光るホタ



▲水槽の中をのぞく大野さん

心が温かくなる花たち
新多摩川ハイムガーデニングクラブ

新多摩川ハイムガーデニングクラブ（以降「同クラブ」と略します）は、2001(H13)年4月に新多摩川ハイム（多摩区中野島）の管理組合からの呼びかけで発足したコミュニティー活動のグループです。

主な活動は、年2回の大きな植替えのほか、定例として火曜日と土曜日の9時30分から1時間半くらい、都合のつく人が集まって花壇の手入れ（花ガラ摘みや水やり・補植・剪定等）を行っています。おしゃべりあり、**花好き仲間**との楽しい時間です。他にも、ハイム全体の緑の環境作り・地域との交流・多摩川の里のガーデニング等、多岐に渡り活動しています。川崎市公園緑地協会主催「花と緑のコンクール」の第4回・第9回で団体部門・大賞を受賞しています。

3月18日（土）、中野島交番のまわりを中心に、花壇等の手入れをしている活動を見学した後、同クラブの鈴木邦子さんと井口真貴子さんから、同クラブの活動について、お話を伺いました。



▲花ガラ摘みや水やり



▲ホタルの幼虫とタニシの水槽

ルのために、心を込めて11ヶ月間ホタルを育てています。水槽のきれいな水を保つために、近所の方から井戸水の提供を受けています。その井戸水を部屋の2階まで運ぶのは、とても重労働です。さらに、夏場の温度管理には充分配慮しています。

ホタルの幼虫たちにはたくさんの餌が必要です。自宅を6時に出発し、車で川越まで1時間ほどかけて、餌になるタニシを探りに行っています。冬場、辺りはまだ暗く、川の水はとても冷たいので手足が凍えてしまうそうです。

過去3回のホタル観賞会は、「寿福寺の駐車場」「越路町内会館」「北加瀬谷戸商店会」で開催してきました。ホタルを観賞するためには、暗い環境が必要です。大勢の方が観賞に来るので、安全も考え、できるだけ会場の段差をなくすことにも配慮しています。

大野さんは、6月10日（土）・11日（日）に観賞会を計画しており、4万2千匹のホタルたちが成長しているので、みんなの喜ぶ顔を今年も楽しみにしています。

■ 問合せ 大野 勝彦さん Tel 044-588-2500

れ始めたツツジなどの植込みをガーデニング好きの住民が花壇として再生したことです。その後、夏の水やりや、花苗購入時の運転、その他さまざまな活動にマンション居住者が**助っ人**として多数参加し、特に夏場の期間（梅雨から秋の彼岸まで）は、毎日早朝、50人体制（5人1グループ10組）で予定表にそって水やりをしています。ひと段落した頃、参加した方々へ招待状を出し、料理を持ち寄り、「花たちからのありがとうパーティー」の慰労会を行い、花談議で、さらに花を咲かせています。

特別養護老人ホーム「多摩川の里」から依頼を受けて、2007(H19)年5月から、エントランス、庭、ベランダ等のガーデニングに携わっています。「歩道横の三角花壇」は、近所の方たちの楽しみな人気スポットになっています。

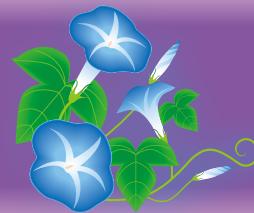


▲近所の人気スポットの三角花壇

同クラブのホームページは充実しており、特に「ハイムの花たちマップ（花木と山野草）」は、四季折々に咲く花が一目で分かり、いつ、どこに、何の花が咲くのかが分かり、必見・必携です。

■ 問合せ 【ホームページ】
新多摩川ハイムガーデニングクラブ内
おしゃべり掲示板へ

同クラブ発足のきっかけは、入居してから10数年後、枯



夏休み子ども特集

川崎市生涯学習財団が主催している、夏休み子ども向け特集を紹介します。当財団では、行政・学校教育関係者やNPO法人との多様な連携・協力により公益財団法人の特性を活かし、子ども向け事業として、「サマー キャンプ」(川崎市青少年地域間交流事業)「キッズセミナー」「子ども陶芸教室」を開催しています。

●キッズセミナー

「キッズセミナー」は、小学生を対象に、夏休み期間に体験活動等を通じた学習活動の充実を図ることを目的に実施しています。

今年度は、「大山街道ふるさと館」(高津区)も会場として新たに展開します。認定NPO法人教育活動総合サポートセンターとの連携・協力事業として推進しています。

今年は、7月24日(月)～7月28日(金)の5日間開催します。指導者は、川崎市立学校で長く教職に就いていた経験豊富な先生方です。

◆対象 小学3年生～6年生

★国語・ことばってふしぎ!おもしろいね!(全2回) ★社会科ふしぎ発見①(全4回)
 ★社会科ふしぎ発見②(全4回) ★算数レベルアップ①・②(各2回)
 ★チャレンジ算数①・②(各2回) ★楽しい理科A・B(各2回)
 ★おもしろ科学①・②A・B(各2回) ③A・B(各1回)
 ★わくわく造形A～D(各2回) ★たのしい音楽(全3回)
 ★キッズパソコンA・B(各5回) ★楽しい英会話あそび A・B(各2回)

◆申込期間 6月1日(木)～6月27日(火)

◆受講料 各講座とも1回1,100円

※その他通信費等として200円、保険料として1日当たり42円がかかります。
 ※人数が少ない場合はとりやめ、多い場合は抽選になります。



●子ども陶芸教室

「子ども陶芸教室」は、子ども達に陶芸の楽しさを体験してもらおうと、陶芸を学ぶ市民(陶芸教室受講生)のみなさんが講師となり、夏休み期間に小中学生を対象に開催しています。

7月1日・22日(土)の2日間で行う「子ども陶芸教室」は、小中学生を対象としています。プラザ陶芸教室で作陶に励んでいる受講生の皆さん、培った技術や知識を活かして指導にあたっています。

陶芸の決まりや約束事を超越した子どもたちの自由な発想に刺激を受け、「逆に学ぶことが多く、楽しい経験ができました」との感想も多くあります。子どもたちも、大人たちとの交流や楽しい陶芸の世界にふれる貴重な機会となっています。

◆対象 小学5年生～中学2年生

◆募集定員 24名
 (定員を超えた場合は抽選になります)

◆受講料 600円

◆会場 川崎市生涯学習プラザ

◆申込〆切 6月12日(月)



▲子ども陶芸教室の様子

▲子どもたちの作品

●サマーキャンプ

「ふれあいサマーキャンプ」は、1990(H2)年に始まり今年で28回目となります。参加者の累計が5,400名を越えました。交流自治体の豊かな自然や生活・文化にふれ、地域の人々との交流を通して、心身ともに健康に育つことを目的として、小学5年生から中学2年生を対象に実施しています。

当財団、川崎市教育委員会、一般財団法人川崎教職員会館、市PTA連絡協議会、市小中学校長会、青少年団体等で構成する「川崎市青少年地域間交流事業実行委員会」が実施・運営しています。

北海道中標津コース



8月19日(土)～22日(火)／3泊4日

「オショロコマを釣って食べたよ。美味しかった!」等の子どもの感想もあり、チーズやソーセージ作り等体験がいっぱいです。地元の小学校も訪問します。

◆日程は2017(H29)年度の予定です。

ホームステイで、地域と交流します。賢治の童話村、SL銀河乗車、さき織り・和紙すき体験、田瀬湖のカヌー等、楽しい活動がたくさん!

島根県 益田市コース

7月22日(土)～25日(火)／3泊4日



里山体験活動、清流川遊び、炊飯活動…益田市の子どもたちと交流等、楽しい活動がたくさん!

8月4日(金)～7日(月)／3泊4日

岩手県 花巻市コース



7月29日(土)～8月1日(火)／3泊4日

和歌山県古座川町・太地町コース

◆対象 小学5年生～中学2年生
 ◆申込〆切 6月2日(金)

カヌー、熊野古道歩き、海水浴、ホームステイ…古座川の子どもたちと交流します。

カレー作り、川遊び、富士見町の子どもたちとの交流等、新しい友だちと楽しい夏休みを!

問い合わせ・申込先

〒211-0064 川崎市中原区今井南町28-41 川崎市生涯学習プラザ内
 (公財)川崎市生涯学習財団 事業推進室
 TEL044-733-6626 FAX 044-733-6697

施設めぐり

市内公的施設の紹介

高津区

プラザ橋

JR南武線武蔵小杉・武蔵中原・武蔵新城・武蔵溝ノ口駅、東急田園都市線溝の口駅からバス TEL 044-788-1531

地域の「つどい」「学び合い」の場

プラザ橋は、1993(H5)年10月、高津市民館と高津図書館の分館として設立した複合社会教育施設です。市民館では各種催し物やさまざまな学級・講座を開催しています。サークル活動や集会時に会議室等の施設を利用することができます。また図書館には約40,000冊の蔵書があり、閲覧・貸出をしています。

利用時間:午前9時～午後9時

入口には、区民ミニガーデンのボランティアさんが、季節にあった素敵なお花を植えています。



▲ プラザ橋

プラザ橋2階和室の内装工事を行いました。畳・襖・障子がきれいになり、より一層、居心地のいい部屋になっています。

◆主な講座・催し物

- ◆「たちばなファミリーコンサート」年3回
- ◆「おはよう!歌の広場」では、懐かしい唱歌、童謡、わらべ歌、歌謡曲等を皆で歌って、身も心もリフレッシュできます。
☆毎月第4月曜日10:00～11:30 年10回(シニア向け)
会場 プラザ橋 2階 第3・第4学習室
※申込み不要。当日直接会場へ。

- ◆「おはなし会」内容:絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊び等。(3才以上一人でお話が聞ける子)

☆毎月第1～4水曜日 15:00～15:30

協力:「読み聞かせボランティアグループ・どんぐり」のみなさん

- ◆「プレミアムフライデー」
特別イベントも予定しています。



麻生区

麻生スポーツセンター

小田急線新百合ヶ丘駅より徒歩約7分 TEL 044-951-1234

いろいろなスポーツが楽しめる施設

1986(S61)年6月に設立した麻生スポーツセンターは、乳幼児からシニアまで利用できるスポーツ施設です。様々なスポーツ教室が開催されており、当日参加可能な教室や家族で参加できるイベントも開催しています。

◆H29年度の主なイベント情報

☆健康ウォーク(要予約)

6/26(月)、9/28(木)、10/18(水)、
11/30(木)、2/21(水)、3/27(火)



▲ 麻生スポーツセンター

☆フリーマーケット 出店者募集中!

6/17(土)、7/2(日)、9/3(日)、10/9(祝)、11/23(祝)

※申込、参加方法などは直接お問合せ下さい。

※雨天中止

◆施設紹介 (開館8:30～)

大体育室、小体育室、
第1武道室、第2武道室、
研修室、子供体育室

午前 9:00～12:00

午後1 12:10～15:10

午後2 15:20～18:20

夜間 18:30～21:30(21:30に閉館)



▲ 子供体育室

トレーニング室

(区分なし、初めての方は、初回説明会の受講が必要)

駐車場 8:30～21:45(13台)(有料)

※休館日:毎月第4月曜日(祝祭日は翌日)

年末年始、館が定めた日

多摩区

二ヶ領せせらぎ館

JR南武線/小田急線登戸駅多摩川口より徒歩8分

TEL 044-900-8386

多摩川の歴史 自然を知る



二ヶ領せせらぎ館は、1999(H11)年4月、国土交通省の二ヶ領宿河原堰管理所の一画にオープンしました。

多摩川とその流域を丸ごと野外博物館にして、自然や歴史・産業遺産を学びながら保存し、継承しようという「多摩川エコミュージアム」と「多摩川流域リバーミュージアム(TRM)」の拠点施設、情報センターとして機能しており、市民と行政の協働で運営しています。受付は、ボランティアメンバーが担当しています。

開館時間:午前10:00～16:00

(5月～8月の土・日・祝日は午前9時から開館)

休館:毎週月曜日(月曜が祝日の場合はその翌日)

◆多摩川で四季を楽しもう

NPO法人多摩川エコミュージアムと行政や大学等と共に、毎年、季節にあったさまざまなイベントが、大勢の方の協力によって開催されています。

「多摩川桜のコンサート」「多摩川夕涼みコンサート」「河童の川流れ」「エコ★カップいかだ下り」「秋の収穫祭」等、大人も子どもと一緒にあって楽しい一日を過ごすことができる企画ばかりです。



▲ エコ★カップいかだ下り

市内施設の各種取組の案内

情報ポケット

古民家の野外博物館 開園50周年 川崎市立日本民家園

小田急線「向ヶ丘遊園駅」南口から徒歩約13分



▲民家園入口

1967(S42)年に開園した日本民家園は、今年で50周年を迎える古民家の野外博物館です。東日本の代表的な民家をはじめ、水車小屋・船頭小屋・高倉・歌舞伎舞台など25件の建物をみることができます。

古民家では正月や節句などの年中行事展示や、毎日3~5棟ずつ囲炉裏に火を入れての床上公開を行っています。

4月8日(土)薄曇り、桜が満開の時期、民家園を訪れました。正面近くの、三澤家住宅(みさわけじゅうたく)《宿場》は、耐震工事中でした。

工事の様子を見ながら奥へ進むと、この日は、江向家住宅(えむかいけじゅうたく)《信越の村》で、「炉端の会」のみなさんによる囲炉裏の火焚きがあり、民家の床上にあがることができました。

囲炉裏の上には大きな棚があり、火の粉が上がるのを防いだり、濡れたものを乾燥させたりするもので、ちょっとしたところに生活の知恵があることを教えてもらいました。



▲江向家住宅

古民家の囲炉裏にあたって、ゆったりとした時間を過ごしてはいかがでしょうか。

※「炉端の会」は、囲炉裏の火焚き・民家園のガイド・環境整備・展示・行事協力等のボランティア活動を行っています。

◆音声ガイド導入

2017(H29)年4月から、スマートフォンを使った音声ガイドが始まりました。間取り図や貴重な写真を見ながら古民家の解説を聞くことができるようになりました。



◆情報コーナー・お楽しみコーナー



川崎市生涯学習プラザの
1階にある情報コーナー
についてご紹介します。

Q. 情報コーナーには何がありますか？

A. 川崎市内の様々な講座・イベントのチラシやパンフレット等があり、閲覧やお持ち帰りが可能です。

Q. どのような種類の情報があるのですか？

A. 暮らし／産業・労働／環境／音楽／教養・文化／子ども向け／スポーツ・健康／資格・大学講座等に分類し、配架しています。
・市町村広報誌や行政資料等
・市内施設のパンフレット、中原区ガイドマップ
・パスポート申請書等

Q. 生涯学習プラザで開催している講座や教室等を知ることができますか？

A. 正面入口に、講座や教室(当財団主催のスポーツ・陶芸・☆きらり文化教室)等のチラシを配架しています。



クイズに答えよう！

◆情報コーナーについて知っていただけましたか？
そこでクイズです♪○にあてはまる言葉は何でしょう？

Q. 情報コーナーにはどのような種類の情報があるでしょうか？

A. 暮らし／産業・労働／環境／〇〇／教養・文化／子ども向け／スポーツ・健康／資格・大学講座等

【応募方法】

①答え ②〒・住所 ③氏名 ④今号の誌面でよかつた記事(理由)を書いて、はがき、FAX、Eメールで担当宛、応募してください。

※締切 6月30日 必着

※正解 ホームページ及び次号に掲載

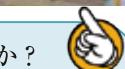
※正解者3名に500円の図書カードを贈呈
(発表は発送に代えさせていただきます)

〒211-0064 中原区今井南町28-41

川崎市生涯学習財団 Stage Up(ステージアップ)担当

Eメール: stage-up@kpal.or.jp

TEL 044-733-5811 FAX 044-739-0085



☆前回215号のクイズの答え・・・カルガモの数が違う



平成29年度・第Ⅱ期 陶芸教室 受講生募集

«捏(こ)ねる→成形→削る→釉掛(ゆかけ)(全12回)
手作りの器の味わいを日々の生活に



◆水曜コース 8月2日～11月15日

◆土曜コース 8月5日～11月18日

【時間共通】 手びねり 9：30～12：30 電動ろくろ 13：30～16：30

会場 川崎市生涯学習プラザ 地階実習室

対象 18歳以上の方 **電動ろくろコースは手びねり経験のある人**

定員 手びねりコース各15名、電動ろくろコース各11名

内容 土(菊)練り、成形、削り、絵付け、釉薬かけ 等

費用 手びねりコース 33,000円・電動ろくろコース 39,000円

(共に材料費、焼成料・釉薬代込み)

申込方法 はがきに、いずれかの希望コースを明記、または、ホームページから

[水曜手びねり]・[土曜手びねり]・[水曜電動ろくろ]・[土曜電動ろくろ]コース

住所・氏名(ふりがな)・電話番号を記入の上、担当へお申し込みください。

締切日 平成29年7月10日(月)必着

※応募者多数の場合は抽選(初心者優先)結果を7月15日(土)までにお知らせします。受講生の作品

問合せ先・担当 (公財)川崎市生涯学習財団事業推進室 陶芸教室担当 渡辺

〒211-0064 川崎市中原区今井南町28-41

TEL:044-733-5893 FAX:044-733-6697 Eメール suisin6@kpal.or.jp



【広告】

W 合格もぎ

中学・高校生をもつ主婦の方歓迎!

試験監督スタッフ募集

スタッフ募集エリア

年間実施予定

●川崎市・横浜市・相模原市・町田市

実施工エリア

●神奈川県内全域で開催

時間

●7時～14時

時給

●時給1,000円(但し、交通費は自己負担)

神奈川県入試そっくりもぎ

私立合格もぎ

| | | |
|----------------|-----------------|----------------|
| 第1回 6月 11日(日) | 第7回 11月 19日(日) | 第1回 9月 10日(日) |
| 第2回 7月 16日(日) | 第8回 12月 3日(日) | 第2回 10月 15日(日) |
| 第3回 8月 27日(日) | 第9回 12月 10日(日) | 第3回 11月 5日(日) |
| 第4回 9月 24日(日) | 第10回 12月 17日(日) | 第4回 12月 3日(日) |
| 第5回 10月 22日(日) | 第11回 1月 7日(日) | |
| 第6回 11月 3日(祝) | 第12回 1月 14日(日) | |

問合せ先

●担当 杉(TEL:045-439-6311)



最新情報満載のホームページ

www.schoolguide.ne.jp

Wもぎ
「Wもぎ」で検索



神奈川新教育

〒222-0026 横浜市港北区篠原町1328-3

TEL 045-439-6311

FAX 045-439-6313

(土・日・祝を除く午前9:00～午後6:00)